

必要なレメディーは身近に存在している。
レメディーの原物質と日常生活を同種の法則に合わせて
選んだレメディーはどんな作用を起こすのか？

ホメオパシーセンター信州上田
林 優孝

はじめに

コンサルを継続していると

クライアントがレメディー原物質に巡り合うまたは既に生活の中に原物質が存在しているケースを何度も目にするようになり、信念や意識、思考、量子力学、心理や引き寄せの法則などとホメオパシーのレメディーは同種の法則として強い繋がりがあるのではないかと。

もう一点、生活の質、いわゆる QOL の向上を目指す中で、病気を軸にコンサルを進めて行くだけで良いのかという疑問から病気を軸に進めて行くと、治す、闘う、薬や毒など、二元性の中で、制限や限定された生活に陥ってしまうケースも多く、本来の健康であれば自然と選択する自由な可能性を失ってしまう。

本来の健康状態であれば、希望や夢など喜びのある選択が、クライアントの視野や生活観を向上させ、新たな治癒の可能性を広げることに繋がることも多く、本質的な人生や健康状態への気付きに繋がっている。

治癒をゴールとするのではなく、健康的な生活目標に近づく程に、自然と症状の改善が付いてくることを目指す中で、レメディーの原物質と生活の繋がりが分かりやすいケースを紹介します。

主訴または付随症状に対してレパートリーやマテリアメディカと完全に一致するまでとはいかなくとも、候補にあがるレベルのものや症状の傾向性は一致するものを使用。

場合によっては、西洋医学や東洋医学などの薬学、科学的な親和性も考慮する。

動物に関わるケース

※動物のレメディーが示唆されるポイント

特定の動物への愛着や、他者や自分自身を動物に喩えること、
特定のジェスチャーや行動が強く動物を表すことや共通点をもつこと。

1、ライオン

コンサルの中で動物に喩えられる話で

ライオンのようだと親を喩え

ライオンの写真や映像を見るのが好きだったクライアント

Lac-Leon 200 c 使用後

男性に頼れず、孤軍奮闘した子育てや仕事、親子。

卵巣や子宮の痛みの改善

また家族への責任感やプレッシャーからの解放感

2、ヘビ

心臓の期外収縮のケース

罪悪感や嫉妬心が感情のストレスとして強く、トリガーになる。

Naja (コブラ)使用後

期外収縮の頻度は 8 割改善

実は創作活動でレメディーが届く前からコブラの絵を描いていたと知らされた。

感情面でも、恐怖や嫉妬、罪悪感縛られることが減り、悲しみや、好き、創作意欲の向上など、広がりがあった。

3、ガン

家族のガンの看病疲れ

Carc 1M 使用後

落ち着いて家族のガンと向き合うことができるようになった。

植物編

※植物のレメディーが示唆されるポイント

特定の植物への興味や関わり、生活環境にあるまたは育成など。花を贈るなど特定の意味を持つ。

季節を表すサインになっている、香りや、フラワーエッセンスなどの使用歴や好み。

1、シャクナゲ

リウマチのケースで

庭に植えてあるシャクナゲの話や思い出もあったケース。

父や義父との間に大きな問題を抱えていた経歴。

天候の変化、特に気圧が下がると悪化する傾向で

ラストックスなど定番のレメディーは効果を感じられない。

Rhod 30 c 使用後

天候の変化で痛むリウマチの痛みの軽減に繋がった。

2、オニユリ

生理の質や男性不信

以前 Sepia や Nux-v など生理周期は安定してきていた。

Lil-t 30 c 使用後

経血が10代の頃のようにキレイになり

今まで、男性に対して諦めを感じていたことに気づき

結婚やパートナーシップ、家族を築くことに前向きになった。

庭に一本の大きなオニユリが生えているのを見つけた。

3、チョコレート

手のアレルギー性湿疹と痒み

ストレスを感じるとチョコをよく食べてしまう。

Choco 200 c 使用後

湿疹は消え、精神的に安定して、チョコを食べる量も落ち着いた。

鉱物編

※鉱物を示唆するサイン

宝石やアクセサリ、道具の材質、形状や性質から使用用途から類似性を見つける。

1、磁石

リウマチと並行して家族関係の問題

同じになれば反発し、反対になればくっつく。

何でこんなに真逆な人と一緒に暮らしているのか

善良な行いを悪意で返される。

家族に遠慮して頼ることが出来ない。家族というより、居候の気持ちが抜けない。

そんなテーマがある家族関係。

Mag-p-a 30 c 使用後

40年の結婚生活で初めて結婚記念日を祝うことができた。

夫婦としてお互いを理解しようと会話が増え

歩み寄るようになった。

2、宝石

自己肯定感が低い

好きな気持ちはあっても身につけられない。

自分には価値がないなど。

Adams、Emel、Pearl

ダイヤやエメラルド、パールなど

病気を理由にオシャレを諦めていたが、ポジティブな見解が広がり

社交性や、外出の機会が増えるなど

生活が広がることによって前向きさに繋がった。

ダイヤは結婚に繋がり

エメラルドはリウマチで変形した指が元に戻りつつ、指輪がはめられるくらいに改善した。

過去に抱えた怒りなど許せる心が開いてきた。

これらのケースを通じて

長期的に診ているケースも、一回で終わったケースもある中から印象深く、生活の中で原物質と繋がるものをピックアップしてみました。

レメディーに限らず、同種の法則による改善や好転は、一本の映画でも、ひとつの言葉であれクライアントの意識が強く動くものであれば起きるものだと思います。

人生において一回のコンサルテーションで起きた変化が然るべきタイミングでクライアントだけでなくホメオパスにとっても新たな可能性を開くことは常にあると思います。

病気や症状だけに囚われることなく、観察や考察を続けることが皆様のお役に立つ日を願って。